

『2019イセエビいただきマンス』で知事表敬

今年4月から禁漁となっていた、宮崎県内のイセエビ漁が9月1日にようやく解禁となりました。

これを受けて、県内各地で「イセエビまつり」が開催されます。中でも、延岡市と大分県佐伯市で構成する「東九州伊勢エビ海道伊勢えびまつり」と「日南海岸伊勢えびまつり」は大規模に行われております。

まず、「東九州伊勢えび海道」は2県にまたがる計27店舗のホテル旅館や飲食店が参加店となって、伊勢えびまつりをおこなっております。今年のイベントの目玉は、大分県でラグビーワールドカップが行われることから、インバウンドの皆さんも呼び込もうと、特設ホームページを2カ国語表記など一新しました。

一方、「日南海岸伊勢えびまつり」は、日南市内の16のホテルやレストランなどを参加店に開催。「一年に一度の贅沢なお食事をしませんか」と呼びかけ、「伊勢えび御膳(6,000円～)」を昨年実績の1万8千食から2万食に伸ばそうと宣伝活動に張り切っております。

この両団体が、9月3日火曜日にイベントのお披露目を兼ねて、宮崎県の河野知事を表敬訪問。早朝水揚げされたばかりの「イセエビ」を贈呈、ボイルしたイセエビも試食していただきました。

また、この両団体は、宮崎市内のメディア訪問も行い、宮崎日日新聞はじめ、NHK、MRT、UMKおよびFM宮崎でもイベントPRと広報支援を要請しました。



知事へのイセエビ贈呈



日南サンシャインレディも表敬



知事との記念写真です。



県政記者室で記者会見も行いました。

■宮崎のさかなビジネス拡大協議会■